

『ちいちゃんのかげおくり』

あまん きみこ 作

上野 紀子 絵

児童の活動目標

物語の感想をまとめよう

指導目標

物語場面の移り変わりに注意しながら読み、人物の行動、情景、会話などの表現に着目して読むことができる。

『ちいちゃんのかげおくり』

だいいちばめん
第一場面

※大切なことば

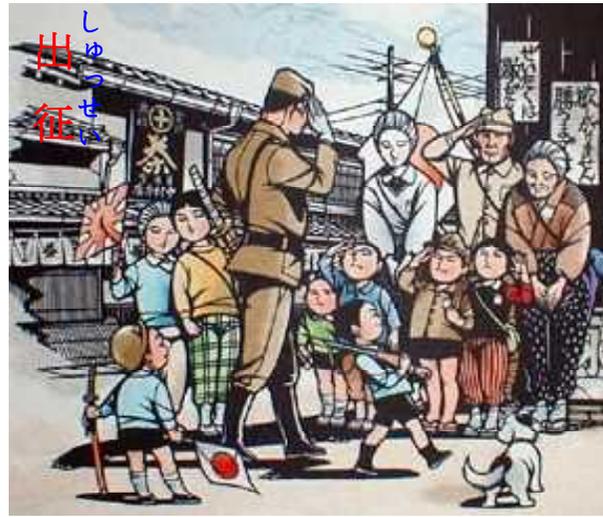
- ① かげぼうし
- ② かげおくり
- ③ 出征
- ④ いくさ
- ⑤ 先祖
- ⑥ はかまいり
- ⑦ 白いたすき
- ⑧ 日の丸のはた
- ⑨ しょういだん
- ⑩ ばくだん

- ・ じめんにうつった人や物のかけ
- ・ かげぼうしをじっと見つめてから空を見上げると、かげぼうしがそっくり空にうつってみえる。
- ・ へいたいになっていくさに行くこと
- ・ せんそう
- ・ 血がつながっている人で今生きている人より前の代の人
- ・ はかへ行っていのること
- ・ いくさのいくとぎにかけるもの
- ・ 日本のはた
- ・ たてものをやきはらうために作られたばくだん
- ・ ばくはつさせる道具

①



③



⑤



②



④



⑥





⑨



⑦



⑩



⑧

第一場面 だいちばめん

家族みんなでかげおくりをする幸せなちいちゃん

① 登場人物 とうじょうじんぶつ (出てくる人)

- ・ お父さん
- ・ お母さん
- ・ お兄ちゃん
- ・ ちいちゃん

② いつのこと

- ・ 出征 しゅっせいする前の日

③ 出かけた場所

- ・ 先祖 せんぞのはかまいり

④ 帰り道、みんなでしたこと

- ・ かげおくり



⑤ 次の日、お父さんが行ったところ

- ・ いくさ

⑥ いくさがはげしくなつて、楽しい空からどんな空に変わったか

- ・ こわい所



第二場面 だいにばめん

※大切なことば

- | | |
|-------------|--------------------------|
| ① くうしゅう | ・ 空からばくだんを落として相手をせめること |
| ② くうしゅうけいほう | ・ てきのひこうきによるこうげきを知らせる合図 |
| ③ サイレン | ・ 合図などにつかう大きな音を出すきかい |
| ④ ほのお | ・ 火 |
| ⑤ うず | ・ 中心にむかって回るながれ ・ うずまき |
| ⑥ はぐれる | ・ はなればなれになること |

①



くうしゆう

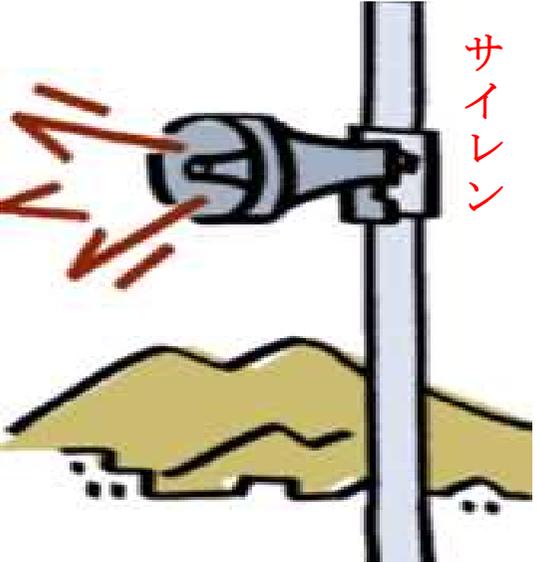
③



ほのおのうず

⑤

②



サイレン

④



はぐれる

⑥

第二場面 だいにばめん

母さんとはぐれて、ひとりぼっちになるちいちゃん

① 登場人物 どうじょうじんぶつ (出てくる人)

- ・ お母さん
- ・ お兄ちゃん
- ・ ちいちゃん
- ・ 知らないおじさん

② いつのこと

- ・ 夏のはじめのある夜 よ

③ 目がさめたわけ

- ・ くうしゆうけいほうのサイレンが鳴った

④ 母さんがだき上げた人

- ・ ちいちゃん

⑤ ころんでけがをした人

- ・ お兄ちゃん

⑥ 母さんがおんぶした人

- ・ お兄ちゃん

⑦ 母さんとはぐれた人



・ちいちゃん

⑧ お母さんとはぐれた後、だいて走ってくれた人
・知らないおじさん

⑨ 暗い橋の下で、ちいちゃんはどくなりましたか
・ひとりぼっちになった

だいさんばめん
第三場面

※大切なことば

①はす向かい

・ななめ前

②こらえる

・がまんする

③やけ落ちる

・やけて、くずれ落ち形がなくなる

④しやがむ

・すわる

⑤ぎつのう

・かたにかける、ぬので作ったかばん

⑥ほしいい

・ごはんをほしてかわかした食べ物

⑦ぼうくうごう

・ばくだんから身を守るためにほった大きなあな



かばん

⑤



やけど

③



はすむ

①



ごはん

⑥



たべ

④



いびき

②

⑦



⑦



第三場面 だいさんばめん

母さんとお兄ちゃんの帰りをしんじてまつちいちゃん

① 登場人物 とうじょうじんぶつ (出てくる人)

- ・ちいちゃん
- ・はす向かいのうちのおばさん

② いつのこと

- ・朝 (ひとりぼっちになった次の日)

③ ちいちゃんの家は、どうなっていましたか

- ・やけ落ちてなくなっていた

④ その日の夜、ちいちゃんが食べたもの

- ・ほしいい

⑤ ねた場所

- ・ぼうくうごうの中

⑥ 母さんとお兄ちゃんは帰ってきましたか

- ・帰ってこない



だいよんばめん
第四場面

※大切なことば

① ふみしめる

・力をいれてしっかりとふむ

② くつきり

・はつきりと

③ すうっと

・なめらかに

①



ふみしめる

②



くつきり

③



うらら

うらら雲

第四場面 だいよんばめん

たった一人でかげおくりをするちいちゃん

① 登場人物 とうじょうじんぶつ (出てくる人)

・ちいちゃん

② いつのこと

・次の日の朝

③ ちいちゃん元気でしたか

・元気ではない (暑いような寒いような気がした。
ひどくのどがかわいていた)

④ だれの声が青い空から聞こえてきましたか

・お父さんとお母さんの声

⑤ そのとき、ちいちゃんはなにをしましたか

・一つのかげぼうしを見つめながら数えだした

⑥ ちいちゃんはなにをしようと思いましたが

・かげおくり

⑦ ちいちゃんが一人でかげおくりをしていたのに 空には白いかげがいくつありましたか

・四つ

⑧ それはだれのかげぼうしですか

・ お父さんとお母さんとお兄ちゃんとちいちゃん

⑨ そのときちいちゃんはどくなりましたか

・ 体がすうつとすきとおって、空にすいこまれていった

⑩ それはちいちゃんがどうなったことですか

・ 死んだこと

⑪ 小さな女の子の命とはだれの命ですか

・ ちいちゃん



第五場面 だいごばめん

公園で、しあわせそうに遊ぶちいちゃんくらいの子どもたち

① 登場人物 とうじょうじんぶつ (出てくる人)

・なし

② いつものこと

・ちいちゃんが死んでから何十年たった

③ 小さな公園はちいちゃんがなにをしていた所ですか

・一人でかげおくりをした所

④ この公園で、子どもたちはなにをしていますか

・きらきらわらい声を上げて遊んでいる

⑤ せんそうはなくなりましたか

・なくなった (平和になった)